

The outline of 18th R&D symposium

第18回 JR東日本R&Dシンポジウム 「ICTを活用した将来の鉄道」について

R&D シンポジウムは、当社の研究開発戦略に関わるテーマを選定し、研究開発の取組みを社内外に発信するとともに、その分野の有識者の方からのご講演やディスカッションを行うことで、今後の研究開発動向の見極めや、当社グループにおける研究開発の推進を目的として開催しております。

これまでのシンポジウムでは、安全で正確な鉄道、産学連携、次世代の鉄道、防災やヒューマンファクター、環境、高速化などをテーマとして、先端技術の紹介や情報の共有化を図ってきました。

第18回 R&D シンポジウムのテーマは「ICT を活用した将来の鉄道」です。お客さまの高度化・多様化した要望に応える鉄道システムの実現には ICT の活用が重要と考えます。そこで今回、当社での ICT に関する研究開発成果を振り返るとともに、最新技術の動向や幅広い知見を得ることを目的としてシンポジウムを開催いたしました。

2011 年 11 月 21 日に開催したシンポジウムにおける講演内容について当号で、ご紹介いたします。



第18回 R&D SYMPOSIUM

「ICT を活用した将来の鉄道」

2011 年 11 月 21 日（月） ホテルメトロポリタン(池袋) 3 階「富士」

■ オープニングスピーチ	13:30~13:40
東日本旅客鉄道株式会社 代表取締役社長	清 野 智
■ 基調講演	13:40~14:40
『情報通信技術の動向と展望：“Open”，“Smart”，“Standard”』	
東京大学大学院 情報学環 教授	越 塚 登 様
■ 講演	14:40~15:20
『ICT を活用した研究開発の取組み』	
東日本旅客鉄道株式会社 常務取締役	林 康 雄
(休 憩)	15:20~15:45
■ パネルディスカッション	15:45~17:25
『ICT を活用した将来の鉄道システムを考える』	
<パネリスト>	
東京大学大学院 情報学環 教授	越 塚 登 様
株式会社 NTTデータ経営研究所 パートナー コンサルティング事業部門長	三 谷 慶一郎 様
日産自動車株式会社 電子技術開発本部 IT&ITS 開発部 IT/テレマティックス先行開発グループ 主担	下 松 龍 太 様
東日本旅客鉄道株式会社 JR 東日本研究開発センター フロンティアサービス研究所 課長	中 川 剛 志
東日本旅客鉄道株式会社 JR 東日本研究開発センター 先端鉄道システム開発センター 課長	川 崎 淳 司
<コーディネーター>	
東日本旅客鉄道株式会社 執行役員 技術企画部長 兼 JR 東日本研究開発センター所長	荒 井 稔
■ クロージングスピーチ	17:25~17:30
東日本旅客鉄道株式会社 取締役副会長	小 縣 方 樹

図 第18回R&Dシンポジウム プログラム